

## 【第74回】シリーズ 「地域による学校支援活動」

初等中等教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン） [第230号] 掲載  
マナビー・メールマガジン [第52号] 掲載

\*\*\*\*\*

「みんなで支え、みんなで育て、みんなが育つ大玉の教育」

福島県 大玉村（大玉村学校支援地域本部）

大玉村では、平成21年度に学校支援地域本部を立ち上げ、幼稚園・小中学校（3校2園）を統括するコーディネーターを配置し、学校側のねらいを受け止めつつ、地域人材を生かせる学校支援を実施しています。また、平成23年度には学校支援活動を中核にコミュニティ・スクールを立ち上げ、学校の教育課程に則したボランティア活動を展開しています。

活動の内容は、安全パトロールや学習支援、環境整備、学校行事支援、図書館支援、保育活動支援など、幅広く展開しています。特に地域の歴史・文化的活動などの地域学習の講師、大工仕事や剪定作業など、各種保存会や趣味・特技を活かした地域の方々の協力を得て実施をしています。

また、漢字・算数の学力の向上のため、放課後補充学習にも取り組んでおり、教員だけでなく、退職教員や福島大学の学生ボランティアに指導に入ってもらっています。これによって教員以外の大人からほめられる場面が生まれ、子どもたちのやる気を引き出す効果が出ています。

教員からは「子どもたちにとって地域の方と直接かかわる良い機会になっている。」、地域のボランティアの方からは「支援は自分の勉強にもなる。自分にとってのチャレンジのつもりで行っている。」など前向きなコメントをいただいております。学校が子どもたちだけでなく、地域の方々の居場所にもなっています。